慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1966
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.59, No.3 (1966. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19660301001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって 保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

三田學會雜誌

1966年 3月号

論 説

小倉藩人畜改帳の分析と					
徳川初期全国人口推計の試み	…速	水		融	1
消費者余剰の理論――展望	…長	名	寛	明	37
資料・研究ノート					
日本におけるゴドウィン研究史	…白	井		厚	72
幕末一明治初期武蔵国人口趨勢に関する一考察	…佐	々木	陽-	-郎	85
同時方程式体系による生産函数の推定	黒…	Ш	昌	裕	101
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
R・R・ネイルド著					
『景気変動下の物価と雇用』	…鳥	居	泰	彦	114
英国製造業に関する研究・1950 年~1961 年	-				
柴垣和夫著					
『日本金融資本分析』	··植	草		益	121
新刊紹介					
探客学人报告 (昭和 40 年度)					

59 巻 5

MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 59, No. 2

February, 1966

CONTENTS

Articles	
Marxism and the Polish Problem —Karl Marx; Manuskripte über "Die Polnische Frage", 1863–1864, herausgegeben und eingeleitet von Werner Conze und Dieter Hertz-Eichenrode	1
A Process of Forming the Concepts of Maximizing Group Welfare (3) ——Barone's elaborated concepts————————————————————————————————————	90
The Disposition of the Dissolved Monastic Lands in Devonshire	
Survey of Academic Circles	
Professor Samuelsson on "The Protestant Ethic and the Spirit of Capitalism"	77
Book Reviews	
Irene B Taeuber; The Population of Japan	85
Charles P. Kindleberger; Foreign Trade and the National Economy, 1962	90
E. Sohmen; International Monetary Problems and the Foreign Exchanges E. Omiva.	96

Published for

KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI

(The Keio Economic Society)
Editorial Communications to be sent to
the Editor, Keio Gijuku Keizai Gakkai,
Keio University,
Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Price 120 yen

倉藩人畜改帳の分析と

徳川初期全国人口推計

水

融

速

序

るので、 る例は、極めて稀なのである。(1) 経験では、享保(コ七一六―二七三六)以前、 文年間(一六六一―一六七三)のことであり、 ていない状態である。これは、 徳川時代人口の史的研究は、 強ち研究者の怠慢というわけにはゆかない。 主として依拠すべき資料が、量的にも質的にも、 全体としてそれほど進んだ領域とは言い難いが、 特に元禄(一六八八一一七〇四)以前については、 且つ、現存し利用しうる初期の宗門改帳は、量的にごく限られている。 筆者の 多くの研究者が利用する村毎の宗門改帳にしても、 制約の大きいものであるということから来 初期に関しては、ほとんど研究され 連年の宗門改帳が 残されてい その成立はほぼ寛

めて来た、初期の人別改帳・人畜改帳類がそれである。 待できないことになる。 代をさらに遡れば、 小倉藩人畜改帳の分析と徳川初期全国人口推計の試み しかし、 資料はますます乏しくなるのは当然で、 それでは資料は全くないのか、 尤も、 この種の史料に対する現在の学界の関心は、 寛文年間以前に関しては、 と云えば、決してないわけではない。近年大いに注目を集 われわれは全く宗門改帳には期

新 刊 紹 介 中川友長著『経済統計の方法』 …………佐 藤

保 130

(1111)